

3年2学期 第5時「自分の成長時間」

【本時のねらい】

時間管理というものは、単にスケジュール帳に予定を書くという単純なものではなく、自分の目標設定から導きだされるべきものであることに気づく。

【ターゲットスキル】

自己管理能力、時間管理

【エクササイズ&準備物】

アイスブレイキング： なし

メインエクササイズ：『どうすればいいの?』 サラリーマンの衣装、電話
子どもへの指令書、メモ用紙（人数分）

【授業のポイント】

この授業は、まず、自分自身が目標（短期的・中期的・長期的）を持っているかどうかが問われる。自分自身の行動が4つのマトリクスの中の、どの部分に入っているのかという自分のあり様に気づくことになる。その結果、目標をしっかりと持ち、自分の時間をどのように使っていけばいいのかということに気づいていく。できれば教員2人で取り組みたい。

【流れ】

	活動の流れ	留意点・教具等						
インストラクション	<p>『どうすればいいの?』サラリーマンAさんバージョン</p> <p>Aさんは入社5年目のサラリーマン。 Aさんに色々な用事がふりかかってくる。 Aさんは30歳。部署は営業部である。将来は海外勤務を希望しており、今日も夜は妻と一緒に1年間続けている英会話教室に行く予定がある。今日の5時までに提出の書類があるが、昨日はDVDを見過ぎてまだ出来ていない。（1週間前に言われていた）今日はもうすぐ契約の取れそうなお得意さんの所に行きたいと思っている。そんな時、先輩から仕事の依頼が入る。後輩からは仕事終わりに、ご飯に連れて行ってくれと言われてOKと解答。と、そこへ、電話が入ってきた。保険のセールスの電話である。担当の女性とだらだら長電話してしまった。5時までの書類もあるし、お得意さんのところにも行かないと行けないし、妻との約束もあるし、先輩からの誘いもあるし・・・どうしたらいいんだ～!?</p> <p>ロールプレイングを観て、4つの条件によるマトリクスに設定する。</p> <p>1) 緊急性があって、重要なもの 2) 緊急ではないけれど、重要なもの 3) 緊急だけど、重要ではないもの 4) 緊急ではなく、重要でもないもの Aさんの全ての行動を4つの領域に分類する。</p>	<p>モデリングがインストラクションを兼ねる。</p> <p>指導者一人がAさん役になって演じる。 Aさんの行動をもとにして、Aさんの台本を準備しておく。</p> <p>4つのマトリクス</p> <table border="1"> <tr> <td>緊急</td> <td>緊急でない</td> </tr> <tr> <td>1)</td> <td>2)</td> </tr> <tr> <td>3)</td> <td>4)</td> </tr> </table> <p>重要でない</p> <p>フリップで説明する。</p> <p>全員に聴きながら、4つの領域に行動を分類し</p>	緊急	緊急でない	1)	2)	3)	4)
緊急	緊急でない							
1)	2)							
3)	4)							

	活動の流れ	留意点・教具等
エクササイズ	<p>生徒バージョンに出演する5名が選ばれる。</p> <p>生徒5人と指導者によるロールプレイングを観る。</p> <p>生徒Aさんの行動をメモにとる。</p> <p>Aさんの行動を4つのマトリクスに分類する。</p> <p>分類した行動を全体で共有する。</p> <p>この一週間の自分の行動を4つのマトリクスに分類する。</p>	<p>選出した5人と教室の外へ出て打ち合わせをする。</p> <p>社会の先生は指導者が演じる。</p> <p>分類の支援をする。</p> <p>同じ行動でも自分の位置づけによって、どこに分類されるか異なる。</p>
ふりかえり・シェアリング	<p>グループで気づきを交流する。</p> <p>* 自分自身の行動を4つのマトリクスに分類してどう感じたのか。</p> <p>* 仲間と交流してどう感じたのか。</p> <p>ふりかえり用紙に記入する。</p>	<p>フィードバックの視点</p> <p>・自分自身の行動パターンがどのような分類になっているかを知ることが重要なのだが、それを知って自分自身の自己管理をどうしていったらいいのかを指導者の体験もふまえながら返していく。</p>
<p>〔参考文献〕</p> <p>『7つの習慣』スティーブン・R・コビー キングベアー出版</p>		

子どもの気づき

- ・みんな色々な意見が出て個性とかがあっておもしろかった。
- ・自分はある計画性がないな～って思った。計画を立てたい
- ・いろいろ考えることがあった。どんなことが自分で多いとかが分かったし、自分は緊急で重要なことと緊急ではないが重要なことが多くて嬉しかった。
- ・今まで知らなかったことを実際にやってみたりすることで分かった。
- ・緊急でもなく重要でもないことが多くて人生損してるなと思った。
- ・別にやらなくてもいいこと（緊急でもなく重要でもないこと）ばかりしていて自分でもびっくりした。
- ・HRSおもしろかった。緊急でないが重要なことを増やしたい！

教員からのコメント

・この授業は、子どもレベルの問題だけではなく、教員自身の問題として、学年教員の間で大いに盛り上がってしまいました。ほんとに、今の自分の仕事が、第一領域（緊急で、重要な）に偏ってしまっているかを知って、愕然となってしまったほどです。一日のスパンで考えると、なかなか解決のつかない問題ですが、例えば、一週間スパンで考えると、結構、自分自身を成長させる第二領域（緊急でなく、重要な）のための時間をつくれるような気がします。

生徒Aさんの場合

中学生のAさんに様々な用事がふりかかる。Aさんは中学3年生。11月を迎え、来週から期末テストが始まる。Aさんはゲームが好きで昨日もだらだらとゲームをしてしまっていた。そのため今日の宿題の国語の漢字帳と数学のプリントのうち、漢字ができていない。家庭学習ノートはいつも通りばっちりしてある。でも国語は5時間目なので、昼休み時間に終わらせようと思っている。今日は塾もないので、家で高校で野球部に入り活躍するための練習をしようと思いついて決めている。学校に行くと、友だちのBとCが今日の夕方、一緒に勉強しようと誘ってきた。「分かった！」と解答。朝のHRで担任の先生が急な時間割変更を伝えてきた。5時間目の国語が4時間目になったのだ。「大変や〜」と思っていた時に、社会の先生がやってきて、社会ののやりなおしプリントがでていないと激怒！昼休みに必ず持つて行くと約束をする。放課後、高校で野球を頑張りたいと思っていたAにDが野球の練習に誘ってきた。行きたいのでOKを出す。

指令書の内容

指令です！よろしく！！ ナレーションに続いて出てきてセリフを言ったら席に戻ってね！
役名：友だちB 出番順：1番（Aと一緒に）

「あっ！ おはよう！」

指令です！よろしく！！ ナレーションに続いて出てきてセリフを言ったら席に戻ってね！
役名：友だちC 出番順：1番（Bと一緒に）

「なあなあ！テストも近いし今日の放課後、一緒に勉強せえへん？」

指令です！よろしく！！ ナレーションに続いて出てきて、
みんなの方を向いて先生 っぼくね！セリフを言ったらドアから一回出て席へ
役名：担任 出番順：2番

「みんなごめん！時間割変更です！
5時間目の国語が4時間目になりました！よろしくね！」

指令です！よろしく！！ ナレーションに続いて出てきてセリフを言ったら席に戻ってね！
役名：友だちC 出番順：3番

「 !高校行ったら野球部入って頑張りたいって言ってたやる？
今日さ、先輩が来てくれて一緒に練習するんやけど一緒にしよう？」